

令和4年（2022年）5月

自治体の皆様

雇用対策等の担当者 様

高齢者福祉の担当者 様

生活困窮者等支援の担当者 様

人口・人的資源施策の担当者 様

学識経験者等の専門家の皆様

A⁺ワーク創造館（大阪地域職業訓練センター）
就労支援事業部

シンポジウム「シニア世代の仕事と働き方（セカンドキャリア）のあした」について
（ご案内）

向暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記シンポジウムについてご案内させていただきます。関係部署の皆さまにご覧いただけますようお願い申し上げます。

政府は2017年から進めてきた「生涯現役推進地域連携事業」を再編し、今年度から「生涯現役地域づくり環境整備事業」となりました。その中で福祉分野等との一体的な推進が強調されています。また、生活困窮者支援等の就労支援において福祉分野と労働施策との連携が図られ、例えば高齢者や生活困窮者等を対象とした「特定求職者雇用開発助成金（特開金）」の活用における自治体の積極的な役割が期待されています。

高齢者にかかわる施策や事業はさまざまな分野で取り組まれてきました。なかでも高齢者の仕事と働き方（セカンドキャリア）に対する施策や事業は、さまざまな部署・部門が関係しています。そこで、標記のシンポジウムでは、自治体の関係する施策分野の連携や協働のあり方、すなわち雇用労働分野や福祉分野、人口・人的資源分野などに問われる課題や役割分担について、さらに支援事業の成否に関わるニーズの捉え方について、すなわち多様なシニア層が希望するセカンドキャリア（適職・転職・転職）を当事者とともにどう見通し設計するのか、改めてキャリアの相談（効果的な対話）の課題を取り上げてみたいと思います。

この度、厚生労働省職業安定局高齢者雇用対策課の野崎伸一課長（元生活困窮者自立支援室長）にご協力いただけることになり、オンラインによるシンポジウムを準備いたしました。さまざまな施策分野の皆さまに視聴いただければ幸いです。

記

「シニア世代の仕事と働き方（セカンドキャリア）のあした」案内チラシ

【問合せ】A⁺ワーク創造館（大阪地域職業訓練センター）

【シニア支援シンポ担当】電 話：06-6562-0410（田中・金築）